

内線  
規程

コンセントの選定

コンセントは家を建てる時リフォームの際にあらかじめ増やしておくくと便利です。  
『内線規程 (JEAC8001 2016)』にコンセント数、コンセントの選定についてご紹介します。

住宅におけるコンセント数 内線規程3605-10表より(抜粋)

場所	コンセント施設数(個)		
	100V	200V	
台所	6	1	
食事室	4	1	
居室など	5㎡ (3~4.5畳)	2	1
	7.5~10㎡ (4.5~6畳)	3	
	10~13㎡ (6~8畳)	4	
	13~17㎡ (8~10畳)	5	
	17~20㎡ (10~12畳)	6	
トイレ	2	-	
玄関	1	-	
洗面・脱衣所	2	1	
廊下	1	-	

コンセントの種類

義務

特定機器の電源用には接地極付コンセントを施設すること。

3202-3条1

対象機器



おすすめ商品例



アースターミナル付15・20A兼用250V接地コンセント

NDG2781E(WW)他

義務

住宅に施設する200V用コンセントには、接地極付コンセントを使用すること。

3202-3条2

勧告

住宅以外に施設する200V用コンセントには、接地極付コンセントを使用すること。

勧告

台所、厨房、洗面所、便所等に施設するコンセントには、接地極付コンセントを使用すること。

3202-3条4

【注】 接地極付コンセントは、接地用端子を備えることが望ましい。

推奨

上記以外のもので、住宅に施設するコンセントには、接地極付きコンセントを使用すること。

3202-3条7

【注】 在宅医療用に使用される医用電気機器 (JIS T 0601-1 (1999) 「医用電気機器-第1部:安全に関する一般的要求事項」) については、二重絶縁化 (クラスII) されているものが大部分であるが、一部接地の確保が必要 (クラスI) となるものがあるため、接地極付きコンセントを施設することが望ましい。

おすすめ商品例



アースターミナル付接地ダブルコンセント

NDG2187E(WW)他



接地ダブルコンセント

NDG2122E(WW)他



アースターミナル付15・20A兼用接地コンセント

NDG2486E(WW)他

